

オーストラリアへ出発してから1カ月以上経ち、生徒たちもオーストラリアの環境に慣れてきているようです。生徒たちから報告レポートが届きました。

田中琉可さん

約1ヶ月が経ち、オーストラリアでの生活にもだいぶ慣れてきました。学校では、友達と話したりして一緒に過ごす時間が増え、こちらでの生活がだんだん日常になってきたと感じています。ホストファミリーとも以前より距離が近くなり、家族のような関係になってきました。また、サーフィンも少しずつ上達してきて、海ともだんだん仲良くなってきたように感じます。そして来週からは、本格的にシュノーケリングの授業が始まります。英語については、最初は完璧な英語を話そうとして緊張してしまうこともありましたが、今は簡単な英語でもいいから話してみようと思うようになりました。そうすることで相手との距離が縮まったり、毎日のあいさつをするだけでも少しずつ仲良くなれることに気づきました。毎日、聞き返してばかりですが英会話に励んでいます！さらに、生活面でも少しずつ自立できてきたと感じています。洗濯や朝ご飯、お弁当作りなどにも慣れてきました。約1ヶ月が経ちましたが、初めての経験ばかりで、多くの思い出ができています。これからもさまざまなことに挑戦しながら、前向きに残りの留学生活で多くのことを学んでいきたいと思っています



小林 大瑚さん

私が通う学校では、毎週木曜日が課外授業の日となっており、私はその中で農業の授業を選択しています。授業では、学校が運営している魚の養殖場や牧羊などを実際に生徒が管理しながら、農業に必要な知識や技術を学んでいます。これまでの授業では、主にバラマンディという魚の養殖について学ぶ機会が多くありました。魚を一匹ずつ取り上げて重さを測ったり、十分な大きさに育ったものは内臓の処理などを行い出荷する作業にも関わっています。実際に手を動かし実用的な学びをする機会は日本になかなかないので貴重な体験になっています。一月末にオーストラリアに来てから一カ月以上が経ち、留学生活も気がつけば残り半分ほどになりました。これからは環境に慣れることばかりを意識するのではなく、自分から行動する機会をもっと増やしていきたいと思っています。特に、休み時間など授業以外の時間が自分にとって大きな財産になると感じているので、ホストファミリーやクラスメイトとのつながりをさらに深めていきたいです。



浜辺 滯さん

留学に来てから、早くも1ヶ月が経ちました。最近は生活に慣れてきたこともあり、時間が経つのがとても早く感じます。

週末はホストファミリーが色々な場所に連れて行ってとても充実した日々を送っています。どこに行っても日本とは違い、新しい発見があります。

最近嬉しかったことは、3月3日のひな祭りに合わせて、ホストファミリーが手作りのポスターを作ってくれたことです。自分の国の文化を大切にしてくれていると感じ、とても嬉しかったです。

また、先日行われた Sports Day では、日本の学校との違いに驚きました。それぞれのチームの色の服や物を身につけたりフェイスペイントをしていてとても個性的でした。日本ではあまり見られないようなスタイルで、みんなが一体感を持って楽しんでいる様子がとても新鮮でした。

残りの4週間、限られた時間をどう過ごすかを真剣に考え、これからも積極的に学び、経験を積んでいきたいと思っています。



田中 美有さん

オーストラリアでの生活が始まり、留学の終わりまで残り1ヶ月を切ろうとしています。最近放課後に散歩に行くことと、毎週月曜日に1人でカフェに行くことがマイブームです。第1弾のレポートを提出した頃と比べると、授業の内容もより深まりテストを行う科目が増えたり、調理実習や雛のお世話などの実技の授業が増えたりと学校生活の幅が広がってきました。

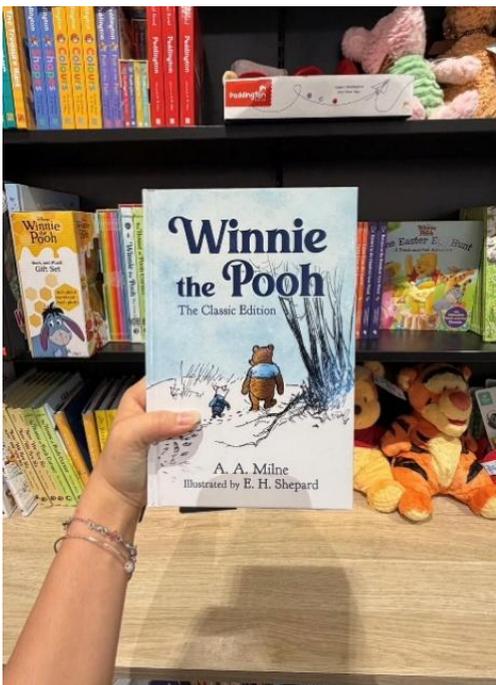
分からないことがあれば友達や先生に質問をしたり、周りの方々が"〇〇やってみる?"と声をかけてくださるご好意に甘え、さまざまなことに挑戦したりと、経験を大切にすることを心がけて行動しています。

音楽の授業のアンサンブルでは合奏曲が決まり、ハービー・ハンコックの「カメレオン」という曲を演奏することになりました。中学までピアノを習っていた経験を活かしてキーボードを担当させていただくことになり、全員で練習を行う木曜日を毎週とても楽しみにしています。

ホストファミリーの家には練習用のキーボードがないことを知った音楽の先生が、そのことを考慮して最初に配られた楽譜よりも少し難易度を下げた楽譜を作り直していただきました。先生の温かい心遣いに触れ、改めて周囲の方々の支えのありがたさを感じました。

現地の先生方や友達からの支えだけでなく、日本から応援してくださっている谷口先生をはじめとする先生方や両親、そして毎日気にかけて声をかけてくださったり、色々な観光地に連れて行ってくださったりするホストファミリーにも感謝の気持ちを感じています。

残り1ヶ月という限られた期間の中で、少しでも多くのことを学び自分の成長につなげられるよう、これからも毎日を元気に笑顔で過ごしていきたいと思います。



高橋 夢陽さん

オーストラリアに来て1カ月がたちました。これまでの生活の中でまず楽しいことは、個人的には学校よりもホストファミリーとの時間がとても充実していることです。食後は家族でその日の出来事を話したり、毎日リアリティーショーを一緒に見たりします。金曜日や土曜日には Movie Night や Dance Night を開催して、映画を観たり仮装して踊ったりと、本当に温かくて楽しい家庭です。

大変なことは、学校生活です。日本と違って選択科目が多いため、科目ごとに新しく友達を作る必要があります。お昼ご飯を一緒に食べる友達がいても、別の授業では一人、ということもあり、最初は戸惑いました。ただ、自分から積極的に話しかければ必ず友達はできると感じました。

留学も残り1カ月となりました。最初の1週間はあれほど帰りたがっていたのに今ではもう帰りたくない気持ちの方が強いです。でも、今が英語力を一番伸ばせる時期だと思っています。生活や学校の環境に慣れてきた今だからこそ、より積極的に挑戦し、英語力をさらに伸ばしていきたいです。現在はボランティア活動にも参加する予定なので、自主的に行動する面でも成長できるよう頑張りたいと思います。

